

**製品名:** ESR1 マウスモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMM80647

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	66kDa

## 抗原情報

遺伝子名	ESR1
別名	ER; ESR; Era
遺伝子 ID	2099.0
SwissProt ID	P03372
免疫原	E. Coli で発現した ESR1 (aa301-595) の精製された組み換え断片。

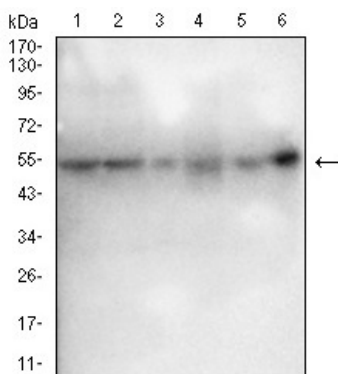
## 背景

ESR1: エストロゲン受容体 1。この遺伝子は、ホルモン結合、DNA 結合、転写活性化に重要な複数のドメインからなるリガンド活性化転写因子であるエストロゲン受容体をコードしています。このタンパク質は核内に局在し、エストロゲン受容体 2 とホモ二量体ま

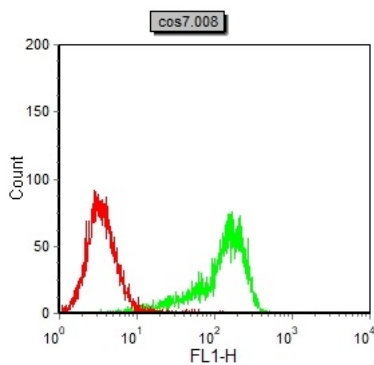
たはヘテロ二量体を形成することがあります。エストロゲンとその受容体は、性分化と生殖機能に必須であるだけでなく、骨などの他の組織でも役割を果たしています。エストロゲン受容体は、乳がん、子宮内膜がん、骨粗鬆症などの病理学的プロセスにも関与しています。選択的スプライシングにより、5' UTRが異なり、異なるプロモーターを使用する複数の転写バリエーションが生じます。

## 研究分野

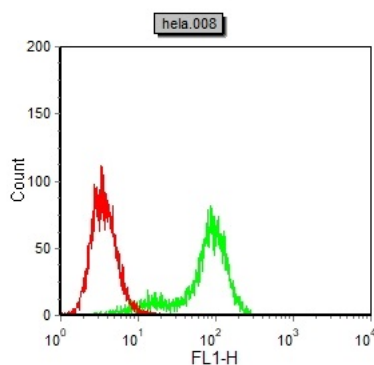
## 画像データ



K652 (1)、Jurkat (2)、PC-12 (3)、HepG2 (4)、HEK293 (5)、マウス脳 (6) 溶解物に対する ESR1 マウス mAb を用いたウエスタンブロット分析。



ESR1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した COS7 細胞のフローサイトメトリー分析。



ESR1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。